

SAIJO CENTRAL HOSPITAL



西条中央病院

2024
年報抄録

社会医療法人同心会
西条中央病院

ご挨拶

コロナ禍で停滞していた医療制度改革が、収束とともに急速に動き出しました。その一つが2024年度の診療報酬改定です。2022年度の流れから一転し、実質マイナス改定となった今回の改定は、多くの医療機関にとって厳しい内容となっています。物価高騰やエネルギー費の増加が続くなか、医療機関がその負担を強いられ、7割近い病院が赤字になると予想されています。国家統制医療のもと、国は医療機関に効率化と経営改革を強く求めている現実が浮き彫りになりました。

さらに、2040年問題を見据えた医療提供体制の再編も加速しています。高齢者人口の増加とともに、「治す医療」から「治し切らない医療」への転換が求められ、低侵襲治療の導入も進んでいます。こうした中で、中規模のケアミックス病院である当院も、明確なビジョンを持って運営に取り組まなければ、生き残りが困難な時代となっています。

私は、医療は地域住民の安全保障であり、地域ニーズに応える存在でなければならないと考えています。当院の使命は、急性期医療と2次救急を中心とした地域完結型医療の実現です。そのために、医師をはじめとする人材確保や医療機器の整備に継続的に取り組んでいます。2024年3月には256列のdual source CTを導入し、心臓血管連続撮影装置も最新型のバイプレインに更新しました。今後は手術支援ロボットの導入にも注力し、高齢者にもやさしい低侵襲手術を提供できる体制整備を進めています。これらはすべて、人口約10万人の西条市で必要とされる医療を提供するための取り組みです。

2024年度は、昨年度年報に掲げた「目指すべき病院像」の実現に向けて本格的に動き出した1年でした。この年報には、職員一人ひとりが地域医療の担い手として自らの役割を考え、前向きに歩んできた軌跡が詰まっています。私は折に触れて過去の年報を読み返し、当院の歩みと目指す方向を再確認しています。この年報が、私たちの努力の記録であるとともに、次の一步を踏み出すための指針となることを願っています。

名誉院長 風谷 幸男

目次

病院概要	01
沿革	02
承認及び届出事項	03
施設認定	04
診療部門実績	
診療科別外来患者数	05
救急車搬送患者数	05
診療科別入院患者数	05
病棟別入院患者数	06
透析患者数及び回数	06
分娩数	06
年度別科別手術件数集計表	06
麻酔件数	06
診療科別手術件数	07

検査・処置実施件数	14
療科別報告	
内科・循環器内科・糖尿病内科・透析センター	17
小児科	18
外科・消化器外科・内視鏡外科・乳腺外科・大腸外科	18
整形外科・リハビリテーション科	18
産婦人科	19
放射線科	19
麻酔科	19
歯科・口腔外科	19
学会発表・論文発表	20
過去5年間における臨床研修医の論文発表	21

病院概要

名 称	社会医療法人同心会 西条中央病院
所 在 地	愛媛県西条市朔日市 804 番地
開 設 者	社会医療法人同心会 理事長 伊藤正明
管 理 者	院長 風谷幸男
許可病床数	242 床 一般病床 240 床 感染症病床 2 床 (一般病棟 97 床、地域包括ケア病棟 57 床、障害者施設等一般病棟 84 床、HCU4 床)
標榜科目	内科、循環器内科、糖尿病内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、大腸外科、内視鏡外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科
併設施設	健康管理センター (人間ドック・健診)、透析センター 通所リハビリテーション、指定居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション
敷地面積	36,807.85 m ²
職員数	459 名 (2025 年 3 月 31 日現在)

	2025年3月31日現在				
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
医 師	27	29	30	31	31
薬 剤 師	12	12	10	9	10
看 護 師	202	202	194	199	202
医 療 技 術 職	92	99	100	103	107
ケアスタッフ・補助職	44	37	38	35	36
事 務 職	66	65	60	62	63
合 計	443	444	432	439	449
居 宅 介 護	4	3	3	3	5
訪 問 看 護			3	3	5
総 合 計	447	447	438	445	459

注：パート・休職職員を含む

西条中央病院 沿革 (要約)

- 1954 年 4 月 倉敷中央病院分院として設立（病床数 60 床、診療科 7 科）
- 1962 年 9 月 総合病院の承認を取得
- 1973 年 9 月 整形外科を新設、リハビリテーション施設を併設
- 1982 年 4 月 病床数 240 床へ増床、3 番館増設
- 1984 年 10 月 医療法人同心会として独立
- 1990 年 3 月 4 番館新築、MRI 導入、人工透析・人間ドック開始
- 1996 年 1 月 手術室・リハ施設の第 1 期増改築完成
- 1997 年 9 月 リハビリテーション科を新設、2 番館増築
- 1999 年 3 月 感染症病床設置、心臓カテーテル検査開始
- 2000 年 4 月 介護療養型医療施設認定、脳・心・大腸ドック開始
- 2002 年 1 月 病院機能評価認定、夜間透析開始、全科予約制導入
- 2004 年 3 月 創立 50 周年・同心会設立 20 周年記念式典
- 2006 年 3 月 特定医療法人に変更、評議員会設置
- 2008 年 8 月 透析・リハビリセンター竣工、分娩再開
- 2009 年 12 月 社会医療法人に認定
- 2010 年 2 月 64 列 CT 導入、亜急性期病床整備
- 2011 年 2 月 一般病棟入院基本料 7 対 1 取得
- 2013 年 4 月 電子カルテ運用開始
- 2014 年 10 月 地域包括ケア病棟開設
- 2015 年 12 月 新病院棟（5 番館）オープン、6 病棟体制へ
- 2016 年 4 月 初期研修医受け入れ開始、患者支援センター設置
- 2017 年 1 月 病院機能評価 3rdG:Ver.1.1 認定
- 2018 年 10 月 住宅型有料老人ホーム「ココロココ西条」開設
- 2019 年 7 月 内科・小児科の休日一次救急体制を月 1 回で開始
- 2020 年 6 月 循環器ホットライン設置
- 2021 年 3 月 電子カルテ更新、多機能型重症心身障害児施設「piccolo」竣工
- 2021 年 7 月 休日一次救急体制を月 2 回に拡充
- 2022 年 6 月 耳鼻咽喉科を再開（非常勤）
- 2023 年 3 月 訪問看護ステーション開設、ハイケアユニット設置
- 2023 年 8 月 病院機能評価 3rdG:Ver.2.0 認定
- 2023 年 10 月 病床再編（一般 95 床・地域包括ケア 57 床・障害者 84 床・HCU4 床・感染症 2 床）
- 2024 年 3 月 256 列 CT 導入（Dual Source）、高度低侵襲医療体制強化
- 2024 年 11 月 愛媛県がん診療連携推進病院に指定

承認及び届出事項 (2025 年 3 月 31 日現在)

基本診療料の施設基準

急性期一般入院基本料 1

障害者施設等入院基本料 (10 対 1)

看護補助体制充実加算 (障害者施設等入院基本料の注 10)

地域包括ケア病棟入院料 2

看護職員配置加算

看護補助体制充実加算

看護職員夜間配置加算

ハイケアユニット入院医療管理料 1

小児入院医療管理料 4

注 2 に規定する加算

救急医療管理加算

診療録管理体制加算 1

医師事務作業補助体制加算 1 (20 対 1)

急性期看護補助体制加算 (25 対 1 看護補助者 5 割以上)

夜間看護体制加算

夜間急性期看護補助体制加算 (夜間 100 対 1)

看護補助体制充実加算

看護職員夜間配置加算

特殊疾患入院施設管理加算

療養環境加算

重症者等療養環境特別加算

栄養サポートチーム加算

医療安全対策加算 1

医療安全対策地域連携加算 1

感染対策向上加算 1

指導強化加算

患者サポート体制充実加算

ハイリスク妊娠管理加算

後発医薬品使用体制加算 1

バイオ後続品使用体制加算

病棟薬剤業務実施加算 1

データ提出加算

入退院支援加算 1

入院時支援加算

総合機能評価加算

せん妄ハイリスク患者ケア加算

入院時食事療養 (I)

特別の療養環境の提供に係る加算

初診料 (歯科) の注 1 に掲げる基準

地域歯科診療支援病院歯科初診料

歯科外来診療環境体制加算

歯科外来診療感染対策加算

歯科外来診療医療安全対策加算

看護職員処遇改善評価料

医療 D X 推進体制整備加算

特掲診療料の施設基準

心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に掲げる遠隔モニタリング加算

糖尿病合併症管理料

がん性疼痛緩和指導管理料

がん患者指導管理料イ

がん患者指導管理料ロ

糖尿病透析予防指導管理料

小児運動器疾患指導管理料

乳腺炎重症化予防・ケア指導料

婦人科特定疾患治療管理料

二次性骨折予防継続管理料 1

二次性骨折予防継続管理料 2

二次性骨折予防継続管理料 3

院内トリアージ実施料

救急搬送看護体制加算 1

外来腫瘍化学療法診療料

がん治療連携指導料

薬剤管理指導料

医療機器安全管理料 1

持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定

先天性代謝異常症検査

H P V 核酸検出及び H P V 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)

検体検査管理加算 (II)

心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算

時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト

ヘッドアップティルト試験

コンタクトレンズ検査料 1

小児食物アレルギー負荷検査

画像診断管理加算 1

画像診断管理加算 2

C T 撮影 (64 列以上マルチスライス型) 及び M R I 撮影 (1.5 テスラ以上 3 テスラ未満)

冠動脈 C T 撮影加算

心臓 M R I 撮影加算

乳房 M R I 撮影加算

抗悪性腫瘍剤処方管理加算

外来化学療法加算 1

無菌製剤処理料

心大血管疾患リハビリテーション料 (I) (初期加算)

脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) (初期加算)

運動器リハビリテーション料 (I) (初期加算)

呼吸器リハビリテーション料 (I) (初期加算)

がん患者リハビリテーション料

人工腎臓

導入期加算 1

透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算

下肢末梢動脈疾患指導管理加算

椎間板内酵素注入療法

乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検 (併用)

乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検 (単独)

経皮的冠動脈形成術 (特殊カテーテルによるもの)

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 (リードレスペースメーカー)

大動脈バルーンパンピング法 (IABP法)

早期悪性腫瘍大腸粘膜下剥離術

医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 16 に掲げる手術

輸血管理料 II

人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算

ストーマ合併症加算

在宅患者訪問看護・指導料の注 2

麻酔管理料 I

保険医療機関間の連携による病理診断

クラウン・ブリッジ維持管理料

歯科治療時医療管理料

CAD/CAM冠

歯科口腔リハビリテーション料 2

外来・在宅ベースアップ評価料 (I)

歯科外来・在宅ベースアップ評価料 (I)

入院ベースアップ評価料

施設認定

診療科	施設認定項目	指導医					
内科	日本内科学会認定教育関連施設	大蔵隆文	中村真胤	風谷幸男	入田 純	太宰康伸	
	日本循環器学会専門医研修施設	大蔵隆文	中村真胤	風谷幸男	入田 純	太宰康伸	
	日本心血管インターベンション治療学	風谷幸男					
	日本高血圧学会専門医研修施設Ⅰ	大蔵隆文	風谷幸男				
	日本呼吸器学会認定施設						
	日本老年医学会認定施設	大蔵隆文	風谷幸男	中村真胤	太宰康伸		
外科	日本外科学会専門医制度修練施設	渡部祐司	佐藤元通				
	日本消化器外科専門医制度関連施設	渡部祐司	小野仁志	佐藤元通			
	日本大腸肛門病学会関連施設						
	日本がん治療認定医機構認定研修施設	小野仁志					
	マンモグラフィ検診画像認定施設	小野仁志	佐藤元通				
	日本乳癌学会専門医制度認定施設	佐川 庸					
	乳がん検診精密検査実施病院						
整形外科	日本整形外科学会研究施設	竹田治彦	福田高彦				
	椎間板酸素注入療法実施可能施設	山岡慎大朗					
産婦人科	母体保護法指定施設	村上雅博	吉田 望				
健康管理センター	政府管掌健康保険生活習慣病予防検診						
	四国運輸局指定船員健康診断実施病院						
中央検査部	大腸がん検診精密検査実施病院						
臨床研修	基幹型臨床研修病院						
	“愛媛大学医学部”協力型臨床研修病院						

診療部門実績

診療科別外来患者数

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均
内 科	27,893	104.5	29,891	112.4	31,266	117.5	30,490	115.1	29,401	111.4
循環器内科	17,118	64.1	18,193	68.4	19,681	74.0	19,117	72.1	20,475	77.6
小 児 科	14,630	54.8	15,490	58.2	16,233	61.0	18,996	71.7	21,481	81.4
外 科	5,035	18.9	5,594	21.0	5,377	20.2	5,418	20.4	5,647	21.4
整 形 外 科	14,166	53.1	13,341	50.2	14,361	54.0	14,084	53.1	14,375	54.5
産 婦 人 科	6,535	24.5	7,284	27.4	7,563	28.4	7,533	28.4	8,846	33.5
眼 科	7,379	27.6	7,515	28.3	7,728	29.1	7,435	28.1	7,224	27.4
耳鼻咽喉科					1,195	9.7	1,981	14.0	2,147	15.2
放 射 線 科	4,817	18.0	4,918	18.5	4,791	18.0	4,892	18.5	4,842	18.3
歯 科	7,132	26.7	6,721	25.3	6,736	25.3	7,368	27.8	7,466	28.3
泌 尿 器 科	4,161	16.7	4,291	17.7	4,310	17.7	4,270	17.6	4,316	17.9
皮 膚 科	1,592	16.4	1,407	15.0	1,604	16.5	1,396	15.0	1,377	15.0
脳 外 科	879	17.6	920	18.8	869	18.1	866	11.9	961	13.0
合 計	111,337	417.0	115,565	434.5	121,714	457.6	123,846	467.3	128,558	487.0

救急車搬送患者数

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	時間内	時間外	時間内	時間外	時間内	時間外	時間内	時間外	時間内	時間外
内 科	230	520	247	563	355	693	342	830	358	948
循環器内科	23	81	28	107	44	173	56	166	46	133
小 児 科	27	45	25	72	32	89	26	81	27	66
整 形 外 科	74	148	81	117	125	161	92	161	99	149
産 婦 人 科	3	0	4	1	1	3	1	2	3	2
放 射 線 科	0	0	0	1	0	2	1	1	1	1
小 計	357	794	385	861	557	1121	518	1241	534	1299
合 計	1,151		1,246		1,678		1,759		1,833	

診療科別入院患者数

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均
内 科	19,539	53.5	20,791	57.0	19,095	52.3	16,669	45.5	16,540	45.3
循環器内科	26,674	73.1	26,661	73.0	22,478	61.6	24,332	66.5	27,500	75.3
小 児 科	999	2.7	1,148	3.1	1,299	3.6	2,134	5.8	1,873	5.1
外 科	5,376	14.7	6,128	16.8	6,084	16.7	6,701	18.3	5,008	13.7
整 形 外 科	15,592	42.7	14,325	39.2	17,582	48.2	16,721	45.7	16,487	45.2
産 婦 人 科	1,580	4.3	1,792	4.9	1,505	4.1	1,481	4.0	1,550	4.2
眼 科	231	0.6	159	0.4	135	0.4	86	0.2	85	0.2
放 射 線 科	1,430	3.9	1,534	4.2	1,263	3.5	1,059	2.9	776	2.1
合 計	71,421	195.7	72,538	198.7	69,441	190.2	69,183	189.0	69,819	191.3

病棟別入院患者数

	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均	延患者数	日平均
K 4 病 棟	15,846	43.4	15,915	43.6	16,015	43.9	14,860	40.6	14,446	39.6
K 5 病 棟	16,578	45.4	16,330	44.7	16,404	44.9	14,878	40.7	14,380	39.4
地 域 包 括 ケ ア 病 棟	17,329	47.5	16,244	44.5	10,403	28.5	13,394	36.6	16,019	43.9
K 3病棟（コロナ病棟）※1			42	1.4	1,821	5.0	926	5.1		
S 4 病 棟	11,277	30.9	12,786	35.0	13,567	37.2	13,351	36.5	13,067	35.8
S 5 病 棟	10,391	28.5	11,221	30.7	11,204	30.7	11,301	30.9	11,119	30.5
H C U 病 棟					27	0.9	473	1.3	788	2.2
合 計	71,421	195.7	72,538	198.7	69,414	190.2	69,183	189.0	69,819	190.8

※1 2022年3月からK3病棟を一般病棟（コロナ病棟）、S3病棟を地域包括ケア病棟とする
2023年10月からK3病棟、S3病棟を統合して地域包括ケア病棟とする

透析患者数及び回数

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
透 析 延 患 者 数		803	873	839	758	707
新 規 導 入 患 者 数		14	14	8	8	5
透 析 延 回 数		10,064	10,931	10,613	9,498	8,823
休日延回数（内数）		614	686	657	656	614
夜間延回数（内数）		405	395	591	638	551
種 類	血 液 透 析	8,356	8,756	7,749	5,729	4,736
	血 液 濾 過 透 析	1,683	2,173	2,836	3,741	4,087
	持続緩徐式血液濾過	25	2	28	28	0

分娩数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
総 分 娩 数	97	130	128	140	161
帝王切開数（内数）	16	26	23	24	28

年度別科別手術件数集計表

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
外 科	182	188	216	235	231
整 形 外 科	220	210	302	291	340
産 婦 人 科	110	120	84	75	100
眼 科	251	224	184	155	148
耳 鼻 咽 喉 科			19	28	29
泌 尿 器 科	22	17	17	12	5
合 計	785	759	822	796	853

麻酔件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
マスク又は気管内挿管全身麻酔	345	318	342	394	429
硬膜麻酔又は脊椎麻酔	80	103	107	71	73

診療科別手術件数

外科

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
創傷処理		3	1	2	2
皮膚切開術	1	2	2	2	
デブリードマン			1		1
皮膚、皮下腫瘍摘出術	6	4	13	13	8
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（躯幹）					2
手掌、足底異物摘出術				1	
気管切開術	3	3		1	3
甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術（片葉のみ）	2	1	3	6	4
甲状腺悪性腫瘍手術（切除（頸部外側区域郭清を伴わないもの））		3	2	1	4
甲状腺悪性腫瘍手術（切除（頸部外側区域郭清を伴うもの））			4		
甲状腺悪性腫瘍手術（全摘・亜全摘）	2				
副甲状腺（上皮小体）腺腫過形成手術（副甲状腺（上皮小体）摘出術）					1
乳腺膿瘍切開術	1				
乳腺腫瘍摘出術（長径5cm未満）	2	4	5	3	5
乳腺腫瘍摘出術（長径5cm以上）		1	3	2	3
乳管腺葉区域切除術			4	2	2
乳房切除術	1				
乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴わないもの））	4	2	4	8	11
乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩部郭清を伴わないもの））	4	7	3	1	4
乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴うもの（内視鏡下によるものを含む））		1	1	1	3
乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩鎖骨下部郭清を伴うもの）胸筋切除を併施しないもの）	2	2	1	2	4
乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩鎖骨下部郭清を伴うもの）胸筋切除を併施するもの）	1				1
胸壁悪性腫瘍摘出術（その他のもの）	1				
胸腔鏡下肺切除術（肺嚢胞手術（楔状部分切除））	2	3	1	2	
血管血紮術（その他のもの）		1		1	1
動脈形成術、吻合術（指（手、足）の動脈）		1			
抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置（四肢に設置した場合）			2	1	
抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置（頭頸部・その他に設置した場合）	2	12	1	9	5
中心静脈注射用植込型カテーテル設置（四肢に設置した場合）			2	1	1
中心静脈注射用植込型カテーテル設置（頭頸部・その他に設置した場合）	4	2	1	1	
リンパ節摘出術（長径3cm未満）		1	1		
リンパ節摘出術（長径3cm以上）	2				
リンパ節群郭清術（頸下部又は舌下部）（浅在性）			1		
リンパ節群郭清術（頸部）（深在性）			1		
リンパ節群郭清術（腋窩）			1		1
腹壁瘻手術（腹腔に通ずるもの）	2				
ヘルニア手術（腹壁瘢痕ヘルニア）			2	1	
ヘルニア手術（臍ヘルニア）		1	1	2	2
ヘルニア手術（鼠径ヘルニア）	21	28	15	19	30

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
ヘルニア手術（大腿ヘルニア）	3			4	4
腹腔鏡下ヘルニア手術（腹壁瘢痕ヘルニア）	3	4	4		3
腹腔鏡下ヘルニア手術（大腿ヘルニア）				1	
腹腔鏡下ヘルニア手術（臍ヘルニア）	1				
腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側）	1		15	8	2
試験開腹術				1	
腹腔鏡下試験開腹術	1		2	3	1
腹腔鏡下試験切除術			1		1
限局性腹腔膿瘍手術（その他のもの）			1		
急性汎発性腹膜炎手術	6		1		
腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術			4	1	2
大網切除術			1		
大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術（腸切除を伴わないもの）	1	2			
腹腔鏡下大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術					1
胃縫合術（大網充填術又は被覆術を含む）	1				
腹腔鏡下胃、十二指腸潰瘍穿孔縫合術				1	
腹腔鏡下胃局所切除術（内視鏡処置を併施するもの）			1		
胃切除術（悪性腫瘍手術）	2	5		1	
腹腔鏡下胃切除術（悪性腫瘍手術）	6	2	1	9	8
胃全摘術（悪性腫瘍手術）	2	1	1		
腹腔鏡下胃全摘術（悪性腫瘍手術）				1	2
腹腔鏡下胃腸吻合術		1		4	
胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）					1
腹腔鏡下胆管切開結石摘出術（胆嚢摘出を含むもの）			1	2	4
胆嚢摘出術	1	1	2		1
腹腔鏡下胆嚢摘出術	31	34	37	29	32
腸管癒着症手術	2	1	2	1	1
腹腔鏡下腸管癒着剥離術			3	3	1
小腸切除術（その他のもの）	4	3	5	2	2
腹腔鏡下小腸切除術（その他のもの）				3	2
虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴わないもの）		2			1
虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴うもの）				1	
腹腔鏡下虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴わないもの）	17	10	13	17	12
腹腔鏡下虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴うもの）	1	3	8	5	10
結腸切除術（小範囲切除）		2	5	3	2
結腸切除術（結腸半側切除）	1	1			
結腸切除術（全切除・亜全切除・悪性腫瘍手術）	8	8	1	1	
腹腔鏡下結腸切除術（小範囲切除・結腸半側切除）	1	2	3	14	5
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	3	1	10	14	10
腸吻合術				1	1
腸瘻，虫垂瘻造設術		1			
人工肛門造設術	3	3	5	2	1
腹腔鏡下人工肛門造設術	4	1	1	1	1

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
人工肛門閉鎖術（腸管切除を伴わないもの）				1	
人工肛門閉鎖術（腸管切除を伴うもの）（直腸切除術後のもの）	2		1		
人工肛門閉鎖術（腸管切除を伴うもの）（その他のもの）	2	3	1	1	2
直腸周囲膿瘍切開術		1			
直腸腫瘍摘出術（経肛門）				1	1
直腸腫瘍摘出術（経腹及び経肛）				1	
直腸切除・切断術（切除術）			1		
直腸切除・切断術（切断術）					1
腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術）		2		2	1
腹腔鏡下直腸切除・切断術（低位前方切除術）	2	4		3	4
腹腔鏡下直腸切除・切断術（超低位前方切除術）					1
腹腔鏡下直腸切除・切断術（切断術）	1				
直腸脱手術（経会陰によるもの）（腸管切除を伴わないもの）			1	2	1
痔核手術（結紮術・焼灼術・血栓摘出術）	1			1	
痔核手術（根治手術）	4	4	4	6	5
肛門周囲膿瘍切開術	2	3			3
痔瘻根治手術（単純なもの）			1	1	
痔瘻根治手術（複雑なもの）					1
肛門良性腫瘍、肛門ポリープ、肛門尖圭コンジローム切除術			1		1
仙尾部奇形腫手術					1
毛嚢嚢、毛嚢瘻、毛嚢洞手術	1				
膀胱壁切除術			1		
尿膜管摘出術	2	1	1		
陰嚢水腫手術（鼠径部切開によるもの）				1	
外科合計	183	188	216	235	231

整形外科

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
創傷処理	1	1	4	3	7
皮膚切開術	7	2	3	3	5
デブリードマン			4	2	1
皮膚、皮下腫瘍摘出術	1		4	2	
皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術（25平方センチメートル未満）			3		
腱鞘切開術（腹腔鏡下によるものを含む）	4	1	11	11	12
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（上腕）					1
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（前腕）		1			
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（大腿）		1			
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（下腿）		1		1	
四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（躯幹）			1		
腱縫合術			1		1
アキレス腱断裂手術	5	4		1	2
腱移植術（その他のもの）					1
骨折非観血的整復術（上腕）				1	
骨折非観血的整復術（足その他）	1				

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
骨折経皮的鋼線刺入固定術（前腕）	2				1
骨折経皮的鋼線刺入固定術（手）	1				1
骨折経皮的鋼線刺入固定術（指、趾）	2	2	7	1	2
骨折観血の手術（上腕）		2	10	3	8
骨折観血の手術（大腿）	25	30	48	55	30
骨折観血の手術（前腕）	10	6	20	27	15
骨折観血の手術（下腿）	10	9	19	11	11
骨折観血の手術（手舟状骨）			1		
骨折観血の手術（鎖骨）		2	7	7	3
骨折観血の手術（膝蓋骨）	3	4	4	2	4
骨折観血の手術（手（舟状骨を除く））					1
骨折観血の手術（足）	1				1
骨折観血の手術（指、趾）				1	3
観血の整復固定術（インプラント周囲骨折に対するもの）（大腿）				1	1
一時的創外固定骨折治療術	1		4		
骨内異物除去術（上腕）	1		3		2
骨内異物除去術（大腿）	3	2	3	2	2
骨内異物除去術（前腕）	8	12	19	7	13
骨内異物除去術（下腿）	14	10	11	8	10
骨内異物除去術（鎖骨）	1	3	2	5	5
骨内異物除去術（膝蓋骨）	2	6	5	1	5
骨内異物除去術（足）	1	2			
骨内異物除去術（指・趾）					1
骨腫瘍切除術（指・趾）		1		2	1
骨腫瘍切除術（下腿）		1		1	
骨腫瘍切除術（足）			1		
骨切り術（大腿）			2	3	
骨切り術（下腿）	2			1	
脛骨近位骨切り術					1
骨移植術（自家骨移植）		2	3	6	1
骨移植術（同種骨移植（生体））					3
骨移植術（同種骨移植（非生体））（その他の場合）			1	7	13
化膿性又は結核性関節炎掻爬術（指、趾）					1
関節脱臼非観血的整復術（肩）					1
関節脱臼非観血的整復術（股）	2	1	2	1	
関節脱臼観血的整復術（股）	1				
関節脱臼観血的整復術（足）		1	2	1	
関節脱臼観血的整復術（肩鎖）	1		1		
関節脱臼観血的整復術（指、趾）			1	1	1
関節滑膜切除術（膝）		1			1
関節鏡下関節滑膜切除術（肩）				1	
関節鏡下関節滑膜切除術（膝）	1				
関節鏡下関節滑膜切除術（足）	1	1			
関節鏡下関節滑膜切除術（肩鎖）				1	
関節鏡下関節鼠摘出手術（足）	1				

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
関節鏡下半月板切除術					3
関節鏡下半月板縫合術	1	1	3	5	5
ガングリオン摘出術（指、趾）					1
関節内骨折観血的手術（膝）	2				
関節内骨折観血的手術（肘）	4	1			
関節内骨折観血的手術（手）	5	6			
関節内骨折観血的手術（足）	1			1	
観血的関節固定術（足）		1			
靱帯断裂形成手術（その他の靱帯）	1			2	1
関節鏡下靱帯断裂形成手術（十字靱帯）				2	1
関節形成手術（指、趾）		1			1
関節鏡下肩腱板断裂手術（簡単なもの）	2			1	1
関節鏡下肩腱板断裂手術（複雑なもの）	1		1		1
関節鏡下肩関節唇形成術（腱板断裂を伴わないもの）					1
人工骨頭挿入術（股）	18	22	25	24	25
人工骨頭挿入術（肘）					1
人工関節置換術（肩）	2	2	1	1	1
人工関節置換術（股）	1	1	13	13	12
人工関節置換術（膝）	24	16	11	12	15
四肢切断（指、趾）			2		
四肢切断（大腿）		1			
四肢切断（下腿）	1	1			
断端形成術（骨形成を要するもの（指、趾））			1		1
手根管開放術	2		3	2	2
脊椎、骨盤骨（軟骨）組織採取術（試験切除によるもの） （その他のもの）				1	
脊椎、骨盤内異物（挿入物）除去術				1	3
内視鏡下椎弓切除術				2	
黄色靱帯骨化症手術			1		
椎間板摘出術（後方摘出術）		2	2		2
内視鏡下椎間板摘出（切除）術（後方摘出術）				21	32
椎間板内酵素注入療法				1	1
脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（後方又は後側方固定）		1	3	9	16
脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（後方椎体固定）	1		1	5	10
脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（椎弓切除）		4	13		7
脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（椎弓形成）	41	41	9	6	23
顕微鏡下腰部脊柱管拡大減圧術			3	2	
神経剥離術（その他のもの）					2
神経腫切除術（その他のもの）			1		
神経移行術			2		
整形外科合計	220	210	302	291	340

産婦人科					
手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
皮膚、皮下腫瘍摘出術	1	1	1		
腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術			1		

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
腸管癒着症手術	1				
腹腔鏡下虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴わないもの）	1		1		
バルトリン腺嚢胞腫瘍摘出術（造袋術を含む）					1
腔閉鎖術（中央腔閉鎖術）（子宮全脱）		2			
腔閉鎖術（その他）	1				
腔壁形成手術			1		
子宮内膜掻爬術	2				1
子宮脱手術（腔壁形成手術及び子宮全摘術）（腔式、腹式）	2				
子宮頸部（腔部）切除術	6	6	9	13	7
子宮頸部異形成上皮又は上皮内癌レーザー照射治療	2	1	10	5	10
子宮筋腫摘出（核出）術（腹式）	2	1			1
子宮筋腫摘出（核出）術（腔式）			2	1	1
腹腔鏡下子宮筋腫摘出（核出）術	1	9	1	1	3
子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術、子宮内膜ポリープ切除術（電解質溶液利用のもの）	1	4	3	1	1
子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術、子宮内膜ポリープ切除術（その他のもの）	2			1	
子宮鏡下子宮筋腫摘出術（電解質溶液利用のもの）		2			
子宮鏡下子宮筋腫摘出術（その他のもの）		1			
子宮全摘術	14	3	4		1
腹腔鏡下腔式子宮全摘術	14	13	3	3	6
子宮悪性腫瘍手術					1
子宮附属器癒着剥離術（両側）（開腹によるもの）		1			
卵管結紮術（腔式を含む）（両側）（開腹によるもの）				1	
子宮附属器腫瘍摘出術（両側）（開腹によるもの）	6	4	1		
子宮附属器腫瘍摘出術（両側）（腹腔鏡によるもの）	20	22	10	9	11
卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術（両側）（開腹によるもの）	1	6		2	5
卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術（両側）（腹腔鏡によるもの）		1			
子宮附属器悪性腫瘍手術（両側）	3				
帝王切開術（緊急帝王切開）	4	7	6	5	5
帝王切開術（選択帝王切開）	12	19	17	19	23
胎盤用手剥離術				1	
子宮頸管縫縮術（マクドナルド法）			1		
子宮頸管縫縮術（シロッカー法又はラッシュ法）	1				
子宮頸管縫縮術（縫縮解除術）（チューブ拔去術）		1			
流産手術（妊娠11週までの場合）（手動真空吸引法によるもの）	7	6	5	4	7
異所性妊娠手術（腹腔鏡によるもの）		1	1		
人工妊娠中絶	6	9	7	9	16
産婦人科合計	110	120	84	75	100

眼科

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
皮膚・皮下腫瘍摘出術	5	2	1	2	1
涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術			1	4	1
麦粒腫切開術		2	2		

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
マイボーム腺梗塞摘出術、マイボーム腺切開術	16	14	11	3	
霰粒腫摘出術	1	2	1		
眼瞼結膜腫瘍手術				1	
眼瞼内反症手術	1				
結膜結石除去術	8	6	2	1	14
結膜下異物除去術	1	1	1		
翼状片手術（弁の移植を要するもの）	4	4	2	1	
結膜肉芽腫摘除術				1	
眼窩内腫瘍摘出術（表在性）	2		1		
顕微鏡下角膜剥離術				4	2
角膜潰瘍掻爬術		1			
角膜・強膜異物除去術	5	5	10	9	3
虹彩整復・瞳孔形成術					1
網膜光凝固術（虹彩光凝固等を含む）	26	36	27	22	12
硝子体切除術					1
後発白内障手術	31	29	19	20	29
水晶体再建術（眼内レンズを挿入する場合）	151	122	105	87	84
水晶体再建術（眼内レンズを挿入しない場合）			1		
眼科合計	251	224	184	155	148

眼底カメラ撮影（蛍光眼底法の場合）	10	19	9	8	8
眼底カメラ撮影（自発蛍光撮影法の場合）	1	2	1	1	1
コンタクトレンズ検査	154	163	177	154	148
硝子体内注射	28	26	28	28	50

耳鼻咽喉科

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
外耳道異物除去術			1	1	2
鼓膜切開術			6	9	6
鼓膜（排液、換気）チューブ挿入術			2	4	2
鼻腔粘膜焼灼術			5	14	19
喉頭異物摘出術			3		
唾石摘出術			2		
耳鼻咽喉科合計			19	28	29

泌尿器科

手術分類名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
創傷処理	1				
血管結紮術（その他のもの）		1			
末梢動脈瘻造設術（内シャント造設術）（単純なもの）	21	15	16	11	4
静脈瘤切除術（下肢以外）			1		
中心静脈注射用植込型カテーテル設置（頭頸部・その他に設置した場合）		1			1
腹腔鏡下膀胱部分切除術				1	
泌尿器科合計	22	17	17	12	5

検査・処置実施件数

1) 超音波検査件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
腹部	2,705	2,902	2,829	2,799	3,145
頸動脈	98	79	125	165	165
甲状腺	446	462	497	488	498
乳房	611	779	842	700	677
心臓	2,270	2,527	2,548	2,576	2,813
合計	6,130	6,749	6,841	6,728	7,298

2) 内視鏡検査件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
食道・胃・十二指腸	3,805	3,875	3,780	3,842	3,943
大腸	927	911	928	938	933
気管支	7	0	1	1	0
鼻咽腔・喉頭	0	2	160	284	249
合計	4,739	4,788	4,869	5,065	5,125

3) 内視鏡手術処置・超音波処置・腹部血管造影処置件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
食道（EMR、EIS、EVL、ESD）	0	0	0	1	0
胃（EMR、ESD）	8	12	15	11	7
胃（PEG造設）	3	2	3	0	3
大腸（ポリペク）	134	101	105	115	103
大腸（ESD）				19	13
胆・肝（ERCP、EST、PTCD）	54	69	25	40	27
内視鏡的膵管ステント留置術				3	0
食道狭窄拡張術食道ブジー法				2	2
合計	199	184	148	191	155

4) 生理機能検査数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
呼吸機能検査	463	403	151	1,008	960
脈波図検査	310	378	296	331	389
神経伝導検査	42	40	55	38	35
脳波検査	81	102	100	126	127
心電図検査（医療）	5,422	5,618	5,402	5,565	5,874
心電図検査（健診）	8,166	8,662	9,234	8,959	9,138
合計	14,484	15,203	15,238	16,027	16,523

5) 骨塩量測定件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
骨塩量測定	520	557	576	631	728

6) 細胞診検査数及び病理組織診検査数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
細胞診検査数	4,160	4,305	4,437	4,232	4,554
子宮頸部	2,665	2,755	2,819	2,758	2,976
子宮体部	512	572	595	570	685
尿	655	629	631	579	527
膣断端	48	79	90	56	105
甲状腺穿刺液	52	57	62	52	40
乳腺穿刺液	133	135	158	135	140
腹水・胸水・喀痰他	95	78	82	82	81
病理組織検査数	1,422	1,474	1,423	1,299	1,464
気管支	2	0	0	0	0
胃	385	415	372	370	358
大腸	624	608	554	588	528
その他	411	451	497	341	578

6) 造影撮影件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
食道・胃・小腸透視	2,374	2,330	2,428	2,463	2,424
注腸	26	15	20	28	31
卵管造影	10	7	5	8	5
合計	2,410	2,352	2,453	2,499	2,460

7) 心血管カテーテル件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
心臓カテーテル検査	142	135	129	138	125
経皮的冠動脈形成術	118	126	110	142	138
大動脈バルーンパンピング法	3	5	6	4	7
電気生理学的検査	21	9	13	18	6
ペースメーカー埋込術・交換術	39	25	40	27	28
経皮的シャント拡張術・血栓除去術	38	29	30	32	33
四肢の血管拡張術	12	17	17	23	42
下大静脈フィルター留置術	5	5	4	5	4

8) 心臓MRA・心臓CTA件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
心臓MRA	91	103	80	109	103
心臓CTA	279	286	251	247	364
合計	370	389	331	356	467

10) マンモグラフィ件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
マンモグラフィ	1756	1794	2004	1844	1886

11) M R I 撮影件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
頭 部	1,075	1,147	1,212	1,217	1,143
頸 部	16	20	55	41	28
頭 頸 部	1,059	1,127	1,157	1,176	1,115
軀 幹	1,677	1,744	1,645	1,686	1,751
胸 部	18	23	13	12	19
腹 部	655	742	733	717	669
骨 盤 部	200	200	190	162	209
心 臓	102	120	88	122	121
乳 腺	37	30	35	22	19
肩	40	28	51	72	78
脊 椎	625	601	535	579	636
四 肢	301	313	338	345	320
合 計	3,053	3,204	3,195	3,248	3,214

12) C T 撮影件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
頭 部	799	780	972	1,152	1,304
頸 部	59	743	898	1,070	1,216
頭 頸 部	47	36	71	67	81
頭 頸 部	693	1	3	15	7
軀 幹	5,630	5,831	5,752	6,418	7,127
胸 部	1,483	1,483	1,348	1,620	1,785
腹 部	1,526	1,566	1,680	1,715	1,878
胸 腹 部 骨 盤	1,673	1,744	1,645	1,829	1,857
心 臓	280	287	251	248	363
肩	25	30	67	75	64
体 幹 部	157	233	249	327	399
脊 椎	144	175	157	270	381
頭 胸 部	53	26	33	28	40
頭胸腹部骨盤	289	287	322	306	360
四 肢	406	402	572	648	594
合 計	6,835	7,013	7,296	8,218	9,025

13) C T ・ M R I 撮影造影件数

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
M R I 造 影 あ り	270	234	238	216	248
M R I 造 影 な し	2,783	2,970	2,957	3,032	2,966
C T 造 影 あ り	815	724	825	874	1,041
C T 造 影 な し	6,020	6,289	6,471	7,344	7,984

内科・循環器内科・糖尿病内科・腎臓内科

内科

内科部長 森 英城

2024 年度は新型コロナの 5 類移行後初の通年運用となり、通常診療と感染症対応の両立が求められました。地域医療の一翼を担うべく、内科では安定的な診療体制の維持に努めてまいりましたが、医師構成の専門分野の偏りにより、多様性のある内科疾患に対応する上で、今後の課題点が残ります。現在も消化器疾患に関しては、内視鏡検査や内視鏡下処置を放射線科医に依頼する体制であり、継続的な人材の募集、確保、定着が重要な目標となっています。

循環器内科

循環器内科部長 入田 純

2024 年度は、常勤・非常勤あわせて循環器内科医師 8 名体制で診療をスタートしました。平日限定の ACS ホットラインに加え、土日祝日の 2 次救急担当日も合わせると、月の約 90% で ACS 診療に対応可能な体制を構築しています。心臓カテーテル治療や救急対応にも、育児中の女性医師を含め全員が積極的に参画しています。循環器医療は多職種連携が重要であり、専門職が一体となり診療を支えていることが当院の強みです。特に心不全チームでは、再入院を減らすため、連携シート活用や多職種カンファレンス開催により情報を共有しています。2024 年度は PCI139 件、EVT37 件、ペースメーカー植込み術 28 件と、前年度並みの実績を維持。ロータブレード、OAS、IVL の使用件数も増加しており、複雑病変や難治性病変については、外部エキスパート医師の協力を得て、積極的な治療を行っています。リードレスペースメーカーの施行も増加しています。今後も、地域で完結できる循環器医療を目指し、日々努力を重ねています。

糖尿病内科

健康管理センター長 藤原 正純

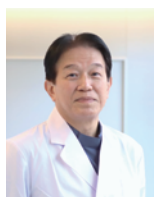
令和 5 年度の糖尿病外来は 1 日平均 45 人、月約 800 人、実患者数約 1,600 人で、年間 910 件の看護師指導を実施。患者の高齢化や認知症により、家族や訪問看護師などによる管理が増加し、個別性を重視した支援が求められています。isCGM（間歇スキャン式持続間質液糖測定）は 234 例で、2 週間持続装着可能なセンサーはスマートフォンと連動し、Bluetooth 機能で測定・記憶するタイプも出ております。フットケア外来は予防を目的に年間 80 例を対象とし、皮膚科などと連携。透析予防症例は 10 例で、医師・看護師・栄養士がチームで介入しています。栄養指導は入院・外来あわせて約 400 件、他科からの糖尿病管理依頼にも対応しています。甲状腺疾患の診療も月 300 例で、令和 6 年度の TSH 検査は 3,800 件を超えました。周術期や妊娠時のホルモン管理にも対応し、診療科横断的な支援を行っています。

透析センター

副院長 中村 真胤

新型コロナ感染拡大以降、透析患者は重症化リスクが高く、当院でも感染対策を徹底し、重点医療機関として新型コロナ罹患者の透析に対応してきました。透析患者数は 2011 年をピークに減少傾向にあり、2012 年の診療報酬改定以降 on-line HDF が急激に増加してきている。2024 年度末の患者数は 58 人で前年と同数、高齢化により死亡者は 9 人。平均年齢は 69.7 歳でした。引き続き感染対策を行いながら患者さんの安全を第一に業務を進めていきます。

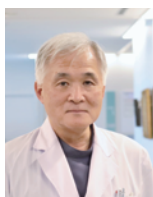
2025 年度 医師紹介



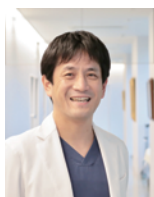
院長
大蔵 隆文
(腎臓・循環器)



副院長
中村 真胤
(腎臓・循環器)



名誉院長
風谷 幸男 (循環器)



循環器内科部長
入田 純 (循環器)



内科部長
森 英城 (一般内科)



主任医長
榎本 大次郎 (循環器)



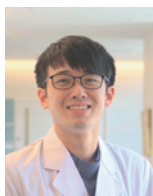
医員
川又 萌子 (循環器)



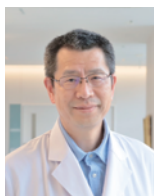
医員
森 弥華 (循環器)



医員
小池 翔太 (循環器)



医員
中矢 雄一郎 (循環器)



健康管理センター長
藤原 正純 (糖尿病)



嘱託
太宰 康伸 (一般内科)

小児科

小児科

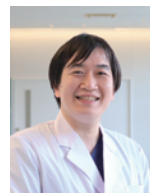
主任医長 牧野 景

2024年4月小児科は3名体制でスタートし、一般外来に加え、乳児健診や予防接種、乳幼児の発育発達フォローなど、幅広い診療を行ってきました。大学病院の応援により専門外来も継続できております。入院においても、小児コロナウイルス患者の受け入れ、レスパイト入院、食物経口負荷試験など、病院全体での支えがあり対応を維持することができました。東予東部における小児二次救急輪番制度も継続中で、地域唯一の小児入院施設としての役割を果たしています。今後も地域の小児医療に貢献できるよう、頑張っていきます。

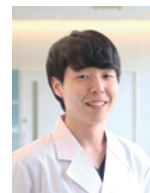
2025 年度 医師紹介



主任医長
牧野 景
(神経・小児科一般)



医員
吉松 佳祐
(小児科一般)



医員
渡辺 智也
(小児科一般)

外科・消化器外科・内視鏡外科・乳腺外科・大腸外科

外科

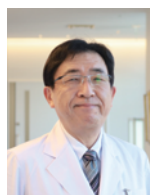
副院長 小野 仁志

常勤医師4名と非常勤医師3名で外科診療を行っており、消化器・乳腺・甲状腺を中心に協力体制で診療にあたっています。愛媛大学押切教授による上部消化管の診療支援、小児外科専門医による外来、心臓血管外来、乳腺専門外来など、各分野の専門医とも連携し、幅広い外科診療を提供しています。

2025 年度 医師紹介



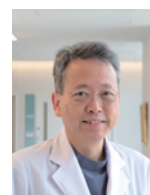
副院長
小野 仁志
(乳腺・甲状腺・消化器外科)



特任副院長
渡部 祐司
(消化器外科：胃・食道・大腸)



医員
田淵 諒介
(消化器外科・内視鏡外科)



嘱託
佐藤 元通
(甲状腺・外科一般)

がん診療

2024年11月より愛媛県がん診療連携推進病院の指定を受けました。外科学会、消化器外科、乳癌学会などの施設認定を受け、専門医取得に適した環境です。大腸がん・胃がんに対し腹腔鏡下手術を標準とし、特に消化器がん症例が増加しています。急性虫垂炎、ヘルニア、胆石症にも腹腔鏡手術を施行しています。2025年1月より乳癌学会認定施設となり、乳癌含む乳腺疾患の手術治療や、甲状腺腫瘍の治療も実施。外来化学療法や緩和ケアをはじめ、多職種連携によるがん診療にも力を入れています。

整形外科・リハビリテーション科

整形外科

部長 竹田 治彦

整形外科は一昨年から福田医師と竹田の常勤2名、愛媛大学からの非常勤3名体制で診療を行い、外来・病棟・手術室の多くのスタッフも日々奔走しています。昨年度は外来・入院患者数をほぼ維持しつつ、非常勤医による手術増加で手術件数が大幅に伸びました。その理由に愛媛大学から出向していただいている非常勤医師の手術件数の増加があります。

第4火曜の高尾教授は、2022年出向以来人工股関節手術を行っています。精度の高い人工関節設置のための設備投資を行い、他院からの紹介が増加しています。第2・4土曜担当の忽那先生は、2010年からの膝関節手術の系譜を引き継ぎ、紹介状・執刀件数ともに以前の三浦前教授を超える勢いです。毎週水曜の山岡先生は2018年からの脊椎手術体制を引き継ぎ、得意の脊椎内視鏡手術を新たに導入。症例数は急増し、地域の脊椎疾患ニーズに応えています。

一方で、整形外科の診療も周りの協力がなくては成り立ちません。地域の先生方、愛媛大学の先生方、そして当院の医療スタッフと主客一体に「地域医療を堅守する」を柱に据えて日々の診療を行なっています。

2025 年度 医師紹介



部長
竹田 治彦



主任医長
福田 高彦

産婦人科

産婦人科

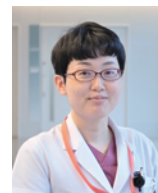
部長 村上 雅博

2024年度の産婦人科外来患者数は8,846人、手術件数は93件、分娩件数も161件といずれも前年を上回りました。新たに経口中絶薬を導入し、RS ウイルスワクチン接種や妊婦対象のデジタル健診も開始。完全母乳率は65.4%と高水準を維持し、西条市産後ケア事業でも多様な支援を実施しています。診療は常勤2名と非常勤3名体制で24時間対応。産科では妊婦健診に助産師が関与し、継続的な介入を実施。婦人科ではがん検診や月経異常、更年期障害、不妊相談など幅広く診療を行い、紹介患者も増加中です。今後は、病床確保やスタッフ増員・新人教育に努め、近隣施設との連携を強化しながら、分娩と母乳育児の推進を継続していきます。

2025 年度 医師紹介



部長
村上 雅博



主任医長
吉田 望

放射線科

放射線科

特任副院長 二宮 克彦

放射線科は常勤専門医2名体制で、CT・MR・X線の読影に加え、消化器内科医不在のため内視鏡検査・治療も担当しています。午前中は内視鏡に専念しているため、大学の支援を得て読影を分担。今年度最大の変化は256列CTの導入で、AI処理により従来機より高精細画像を低被ばくで取得可能となり、心臓CTでは高心拍や不整脈の患者にも安定した画像が得られるようになりました。2024年度はCT件数が前年比約800件増の9,025件、心臓CTや脊椎領域も増加。MR件数は前年とほぼ同数で推移。内視鏡検査はやや減少傾向です。今年度も丁寧な対応と迅速・正確な読影、苦痛の少ない内視鏡を目指し、地域に貢献する診療を目指していきます。

2025 年度 医師紹介



特任副院長
二宮 克彦
(放射線診断・消化器内視鏡)



部長
吾妻 佐奈江
(放射線診断・消化器内視鏡)

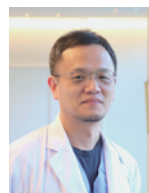
麻酔科

麻酔科

主任医長 葛川 洋介

2024年度から常勤医2名体制で診療を実施。整形外科・産婦人科の手術増加に伴い、全身麻酔件数が大幅に増加しました。特に脊椎手術の増加が顕著でした。今後も手術件数の増加が見込まれる中で、引き続き患者の安全を最優先に考え、より質の高い麻酔管理を目指します。また、救急救命士の気管挿管実習にも継続して取り組み、地域貢献にも力を入れていきます。

2025 年度 医師紹介



主任医長
葛川 洋介



医長
越智 香織

歯科・口腔外科

歯科・口腔外科

医員 児島 さやか

歯科は現在、常勤医1名、非常勤医1名、歯科衛生士5名で診療を行っており、2025年度からは非常勤医が3名体制となり、内田大亮教授の診療も始まります。一般歯科診療に加え、口腔外科疾患、有病者の歯科治療、周術期・病棟での口腔ケアなど幅広く対応。保健衛生活動として健診や指導も行っています。2024年6月からは地域包括ケア病棟での口腔機能管理を開始し、周術期管理の件数も増加。診療実績は右肩上がり、2024年度の外来患者数は7,639人、診療点数は668万点超となりました。地域歯科診療支援病院としての機能強化も進み、今後は外来モニタリング下での治療件数拡大や口腔外科診療のさらなる充実を図り、医科歯科連携による地域貢献に取り組んでいきます。

医師紹介



医員
児島 さやか
(一般歯科・口腔外科)

学会発表・論文発表

内科

学会、講演

- 1) 中村真胤 地域中核病院での心不全診療の取り組み 第30回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 (2024年7月13日)
- 2) 小池翔太、中村真胤、中矢雄一郎、阿部亜里紗、森 弥華、川又萌子、入田 純、森 英城、風谷幸男 有症候性鎖骨下動脈狭窄症に対して経皮的血管形成術を施行した2例 第125回日本循環器学会四国地方会 (2024年12月7日)
- 3) 森 弥華、中村真胤、中矢雄一郎、小池翔太、阿部亜里紗、川又萌子、入田 純、森 英城、風谷幸男 冠動脈CTと心臓MRI非造影T1強調画像からPCIによるslow flowを予測しえた1例 第125回日本循環器学会四国地方会 (2024年12月7日)
- 4) 阿部亜里紗、風谷幸男、中村真胤、入田 純、森 英城、森 弥華、小池翔太、中矢雄一郎、太宰康伸 急性心筋梗塞に対してPCI後、リハビリテーション中に心臓破裂を併発した症例に対して病理解剖を施行した一例 第125回日本循環器学会四国地方会 (2024年12月7日)
- 5) 藤原正純 四国中央市糖尿病講演会 症例検討会：アドバイザー、特別講演「臨床現場での糖管理～インスリン、GLP-1製剤などの使用を含む」(令和6年2月14日 四国中央市)
- 6) 藤原正純 四国中央市糖尿病講演会 症例検討会：アドバイザー、特別講演「日常臨床現場での糖管理」(令和6年10月31日 四国中央市)

論文

- 1) 藤原正純「通常1日4錠のツイミグを1日1錠から始める理由」 日経ドラッグインフォメーション：処方箋の裏側 2024；8：p11
- 2) 藤原正純 DrugFlag セマグルチド 2.0 mg 隔週投与を看護師管理のみにて行い、著効を呈した服薬管理困難な認知症合併高齢2型糖尿病の1例 診療と新薬 2024；61（11）：726-728

小児科

学会、講演

- 1) 吉松卓治、杉 海秀、牧野 景：IgA血管炎による難治性消化管病変に対し、ミゾリビンが有効であった女児例 西条小児科医会．西条（2024.5）
- 2) 牧野 景、吉松卓治、杉 海秀：発達障害と対応について：西条小児科医会．西条（2024.9）
- 3) 高木亮斗、牧野 景、吉松卓治、杉 海秀、檜垣高史：小中学生を対象にしたHPVワクチンに関する意識調査 西条小児科医会．西条（2024.11）
- 4) 牧野 景、吉松卓治、杉 海秀 学習障害について：西条小児科医会．西条（2025.3）

外科

論文

- 1) 渡部祐司、内藤宏貴、佐藤元通、小野仁志、垣生恭祐、渡部克哉、高木健次、押切太郎 進化する外科教育と手術トレーニング 動物ラボの現状と今後 臨床外科 第79巻 第5号 534-537（2024年）
- 2) 佐伯勇輔、佐藤元通、藤原佑太、内藤宏貴、小野仁志、渡部祐司、北沢莊平 良性結節として6年間経過観察された散髪性甲状腺髄様癌の1例 外科 Vol86, No10 1145-1149（2024-9）
- 3) 大西修平、内藤宏貴、小野仁志、佐藤元通、渡部祐司、吾妻佐奈江、藤原佑太、 単孔式腹腔鏡下虫垂切除術を施行した結腸重積を伴う虫垂重積症の1例 外科 Vol87, No2 187-193（2025-2）

過去5年間に於ける臨床研修医の論文発表

臨床研修医

論文

- 1) 樋野正典、竹田治彦、中田浩史 膝蓋骨折における self-lockng pin and cerclage wiring 「ひまわり法」の臨床経験
中四整会誌 32. (1) 137-141 (2020) 2019 年度研修修了 樋野正典先生
- 2) Shota Miyoshi, Tadao Morino, Haruhiko Takeda, Hiroshi Nakata, Masayuki Hino, Hiroshi Misaki
Yusuke Murakami, Hiroshi Imai, Hiromasa Miura
Thoracic spondylotic myelopathy presumably caused by diffuse idiopathic skeletal hyperostosis in a patient who underwent decompression and percutaneous pedicle screw fixation
SAGE Open Medical Case Reports Volume9:1-5 2021 2020 年度研修修了 三好翔太先生
- 3) 大下祐也、入田 純、森 弥華、中村真胤、宮崎慈大、阿部亜里紗、森 英城、太宰康伸、高田泰治、風谷幸男
感染性大動脈炎の診断、治療効果判定に低b値MRI 拡散強調画像 (low-b DWI) が有用であった1例
心臓 Vol.55 No.3 (2023).282-288. 2021 年度研修修了 大下祐也先生
- 4) 大西修平、内藤宏貴、小野仁志、佐藤元通、渡部祐司、吾妻佐奈江、藤原佑太
単孔式腹腔鏡下虫垂切除術を施行した結腸重積を伴う虫垂重積症の1例
外科 Vol87, No2 187-193 (2025-2) 2024 年度研修修了 大西修平先生

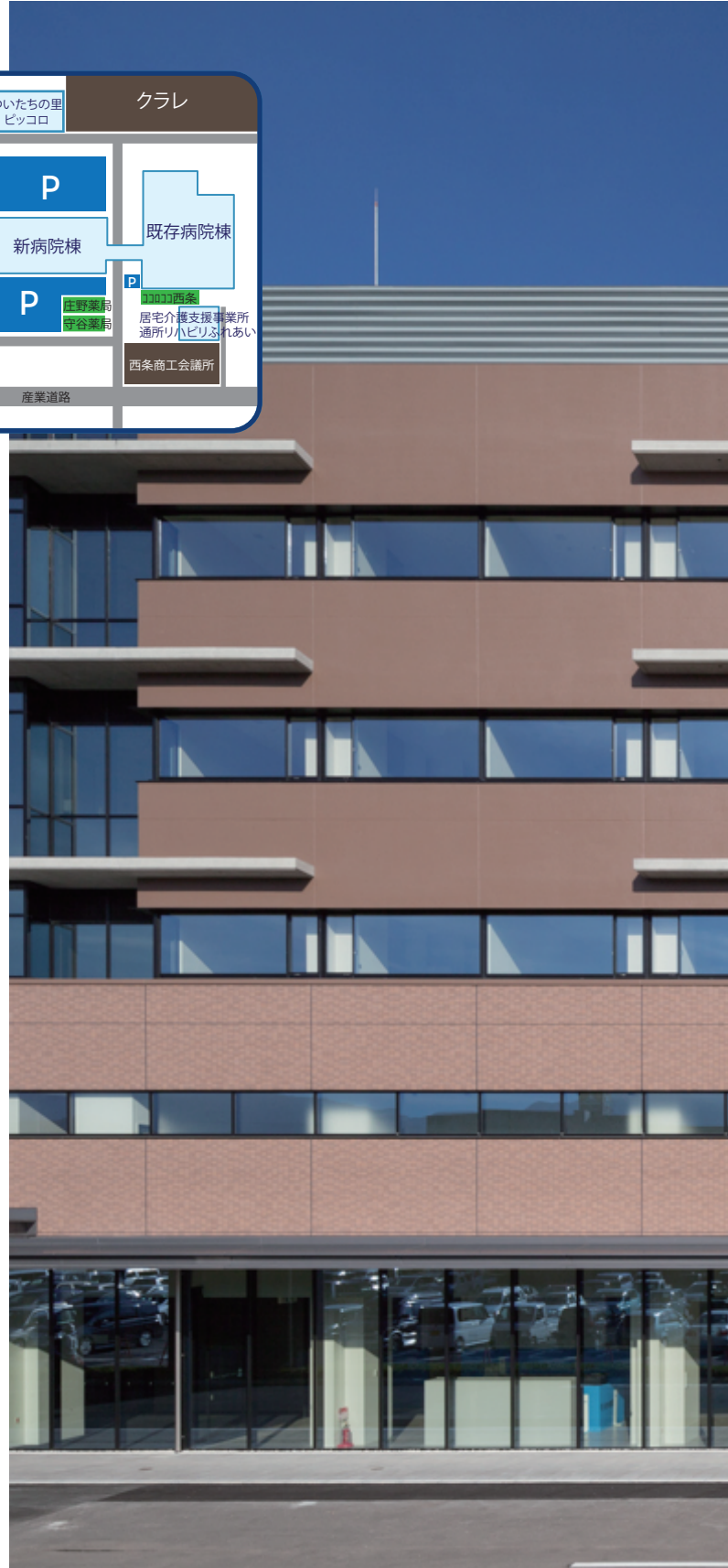
医療機関向け広報誌



ホームページのバックナンバーより
インタビュー全文をお読みいただけます。
https://www.saijo-c-hospital.jp/category/saijo_c_mannaka/



周辺MAP



受付時間

午前 8:00～12:00

午後 13:00～16:30

※第2・4水曜日は午後休診
第1・3・5土曜日は終日休診

診療時間

午前 9:00～

午後 14:00～

受付・診療時間は診療科により異なります
詳しくは当院ホームページにてご確認ください



外来案内



社会医療法人同心会

西条中央病院

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市804番地

TEL 0897-56-0300 FAX 0897-56-0301

<https://www.saijo-c-hospital.jp/>